

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第38週 >

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.7-9

インフルエンザウイルス 2011/12シーズン



速報
P.10

8月に見られたAH3亜型インフルエンザウイルスの院内流行 - 大阪府



海外感染症情報
P.11-17

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています / インフルエンザ / 新種のコロナウイルス感染症について / 新種のコロナウイルス感染症と症例定義について



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(38週)
P.19-24



38週のデータ
P.25-37



発生動向総覧

< 第38週コメント > 9月26日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核285例

3類感染症

細菌性赤痢6例

菌種: *S. dysenteriae* (A群) 1例__感染地域: インド

S. sonnei (D群) 5例__感染地域: 国内(都道府県不明) 1例、トルコ3例*、インドネシア1例

* ツアーによる集団感染

腸管出血性大腸菌感染症118例(有症者71例、うちHUS なし)

感染地域: 国内118例

国内の多い感染地域: 福岡県25例*、新潟県24例**、大分県8例***、東京都6例、山形県4例、三重県4例、岩手県3例、宮城県3例、山梨県3例、宮崎県3例、北海道2例、秋田県2例、栃木県2例、埼玉県2例、千葉県2例、長野県2例、岐阜県2例、愛知県2例、京都府2例、岡山県2例、熊本県2例

* 保育所における集団発生(O145 VT2)を含む

** 保育所における集団発生(O103 VT1とO111 VT1)を含む

*** 第37週に発生した飲食店における食中毒(O157 VT1・VT2)を含む

年齢群: 0歳(1例)、1歳(15例)、2歳(13例)、3歳(6例)、4歳(11例)、5歳(12例)、6歳(4例)、7歳(1例)、10代(12例)、20代(14例)、30代(14例)、40代(3例)、50代(3例)、60代(5例)、70代(2例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(32例)、O103 VT1(24例)、O157 VT2(15例)、O145 VT2(15例)、O26 VT1(6例)、O111 VT1・VT2(4例)、O26 VT2(3例)、O157 VT1(3例)、O157 VT不明(3例)、O111 VT1(2例)、O74 VT1(1例)、O145 VT1・VT2(1例)、O145 VT不明(1例)、O146 VT1・VT2(1例)、O165 VT1・VT2(1例)、その他・不明(6例)

累積報告数: 2,876例(有症者1,797例、うちHUS 67例、死亡7例)

4類感染症

デング熱5例 感染地域: フィリピン3例、インドネシア1例、メキシコ1例
 日本紅斑熱5例 感染地域: 和歌山県2例、島根県1例、佐賀県1例、熊本県1例
 マラリア2例 熱帯熱1例__感染地域: ザンビア
 原虫種不明1例__感染地域: ウガンダ
 レジオネラ症17例(肺炎型17例 .うち1例死亡)
 感染地域: 兵庫県3例(うち1例温泉)、埼玉県2例、山形県1例、群馬県1例、千葉県1例、東京都1例、神奈川県1例、新潟県1例、山梨県1例、滋賀県1例、大阪府1例、福岡県1例(温泉)、熊本県1例、国内・国外不明1例
 年齢群: 40代(1例)、50代(6例)、60代(6例)、70代(2例)、80代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢4例(腸管アメーバ症3例、腸管外アメーバ症1例)
 感染地域: 東京都2例、愛知県1例、大阪府1例
 感染経路: 性的接触3例(異性間3例)、不明1例
 ウイルス性肝炎4例 B型1例__感染経路: 性的接触(異性間・同性間不明)
 C型3例__感染経路: 性的接触(異性間)1例、その他・不明2例
 急性脳炎1例 病原体不明__年齢群: 2歳
 クロイツフェルト・ヤコブ病3例
 孤発性プリオン病古典型3例
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例
 年齢群: 30代
 後天性免疫不全症候群11例(AIDS 5例、無症候5例、その他1例)
 感染地域: 国内8例、国外1例、国内・国外不明2例
 感染経路: 性的接触9例(異性間3例、同性間6例)、不明2例
 梅毒6例(早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、無症候2例)
 破傷風1例 年齢群: 80代
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 遺伝子型: *VanA* 1例__菌検出検体: 創部浸出液
 遺伝子型: *VanC* 1例__菌検出検体: 胆汁
 風しん50例(検査診断例35例、臨床診断例15例)
 感染地域: 東京都12例、大阪府5例、千葉県4例、兵庫県4例、神奈川県3例、福岡県3例、岐阜県2例、愛知県2例、群馬県1例、埼玉県1例、新潟県1例、三重県1例、佐賀県1例、国内(都道府県不明)10例
 年齢群: 1歳(2例)、10~14歳(2例)、15~19歳(3例)、20~24歳(5例)、25~29歳(7例)、30~34歳(10例)、35~39歳(5例)、40代(11例)、50代(3例)、60代(1例)、70代(1例)
 累積報告数: 1,669例(検査診断例1,229例、臨床診断例440例)
 麻疹6例(麻疹臨床診断例3例、修飾麻疹検査診断例3例)
 感染地域: 埼玉県2例、神奈川県1例、宮崎県1例、愛知県/愛媛県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 10～14歳(1例) 15～19歳(2例) 30～34歳(1例) 35～39歳(1例) 40代(1例)

累積報告数: 263例[麻しん(検査診断例133例、臨床診断例66例) 修飾麻しん(検査診断例64例)]

遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 56例

D4: 6例__感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例

D8: 37例__感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山梨県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例

D9: 8例__感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、フィリピン1例

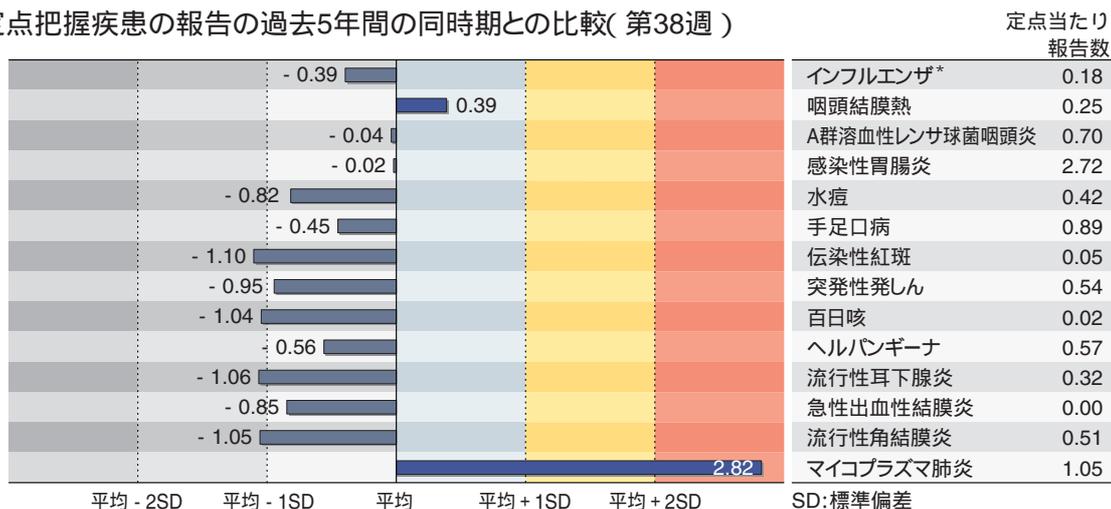
H1: 5例__感染地域: 福島県4例、台湾1例

(補) 2012年第37週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢3例(菌種: *S. sonnei* (D群) 3例__感染地域: トルコ3例(ツアーによる集団感染))、E型肝炎2例(感染地域__感染源: 北海道2例__豚レバー1例、不明1例)、オウム病1例(感染地域: 栃木県__感染源: ハト)、デング熱3例(感染地域: フィリピン2例、カンボジア1例)、日本紅斑熱1例(感染地域: 広島県)、急性脳炎3例(単純ヘルペスウイルス2型1例 __年齢群: 0歳、単純ヘルペスウイルス1例 __年齢群: 80代、病原体不明1例__年齢群: 10代)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(40代(1例)、60代(1例))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanC* __菌検出検体: 尿)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第38週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(10.32)、鹿児島県(1.78)、宮崎県(0.22)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は3,562例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約71%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(0.78)、東京都(0.58)、鹿児島県(0.58)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山口県(1.48)、福井県(1.36)、北海道(1.35)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(4.95)、大分県(4.92)、香川県(4.63)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では徳島県(1.09)、福島県(0.92)、沖縄県(0.79)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(6.13)、宮城県(4.38)、岩手県(4.03)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岩手県(0.35)、徳島県(0.26)、高知県(0.20)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では大分県(0.11)、高知県(0.10)が多い。

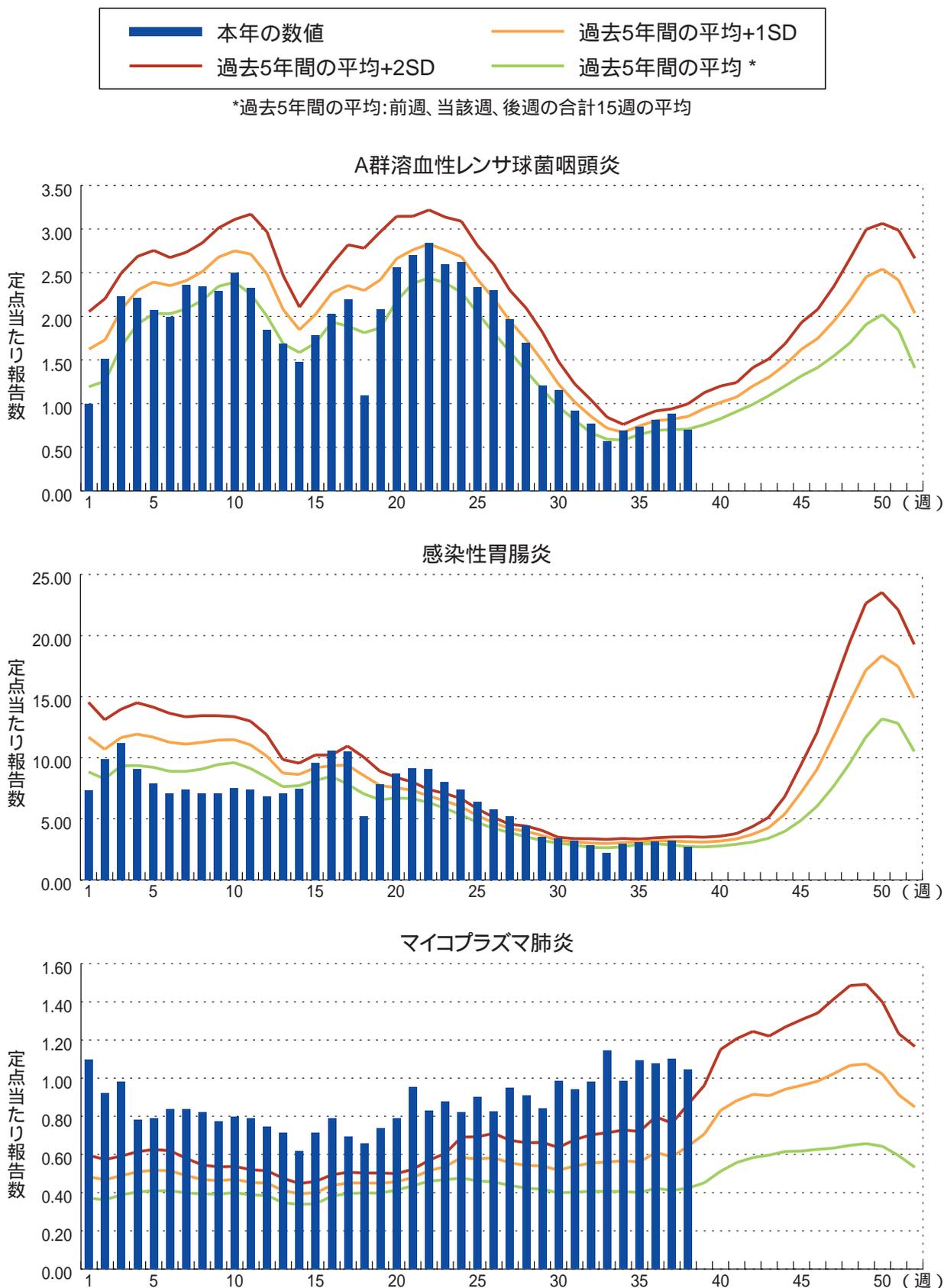
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別では山形県(2.73)、新潟県(2.05)、秋田県(1.77)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮城県(0.81)、大分県(0.78)、岐阜県(0.64)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では群馬県(4.13)、栃木県(3.43)、福島県(3.14)、岐阜県(2.80)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第38週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

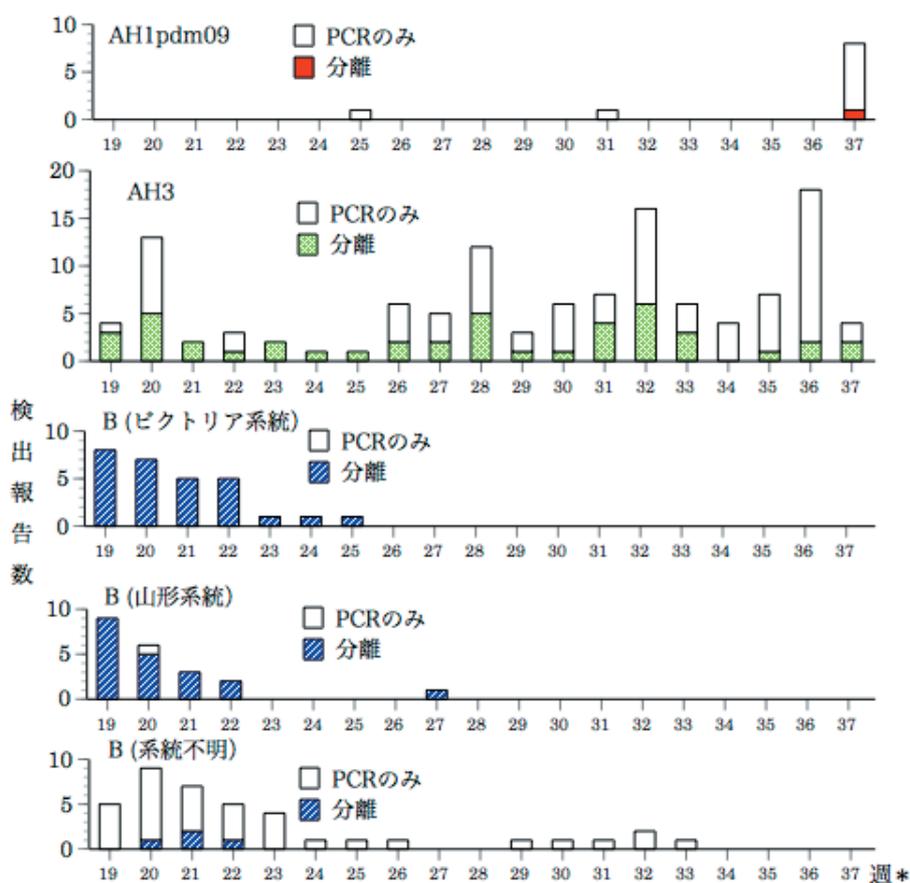
* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年9月27日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2011/12シーズン

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2012年第19週～第37週
(病原微生物検出情報：2012年9月27日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

* 検体採取週

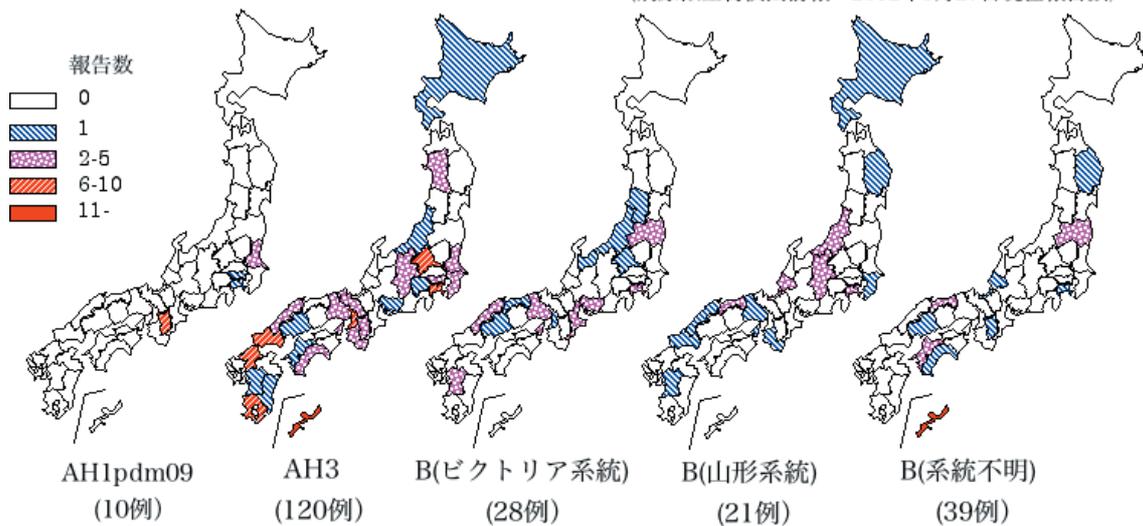


Infectious Agents Surveillance Report

2012年第19週以降インフルエンザウイルス検出報告は少数となっているが、沖縄県では夏季に入っても流行が続き、第26週以降各地でAH3亜型が主に検出されている(本号10ページ「速報」参照)。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第19週～第37週

(病原微生物検出情報：2012年9月27日現在報告数)



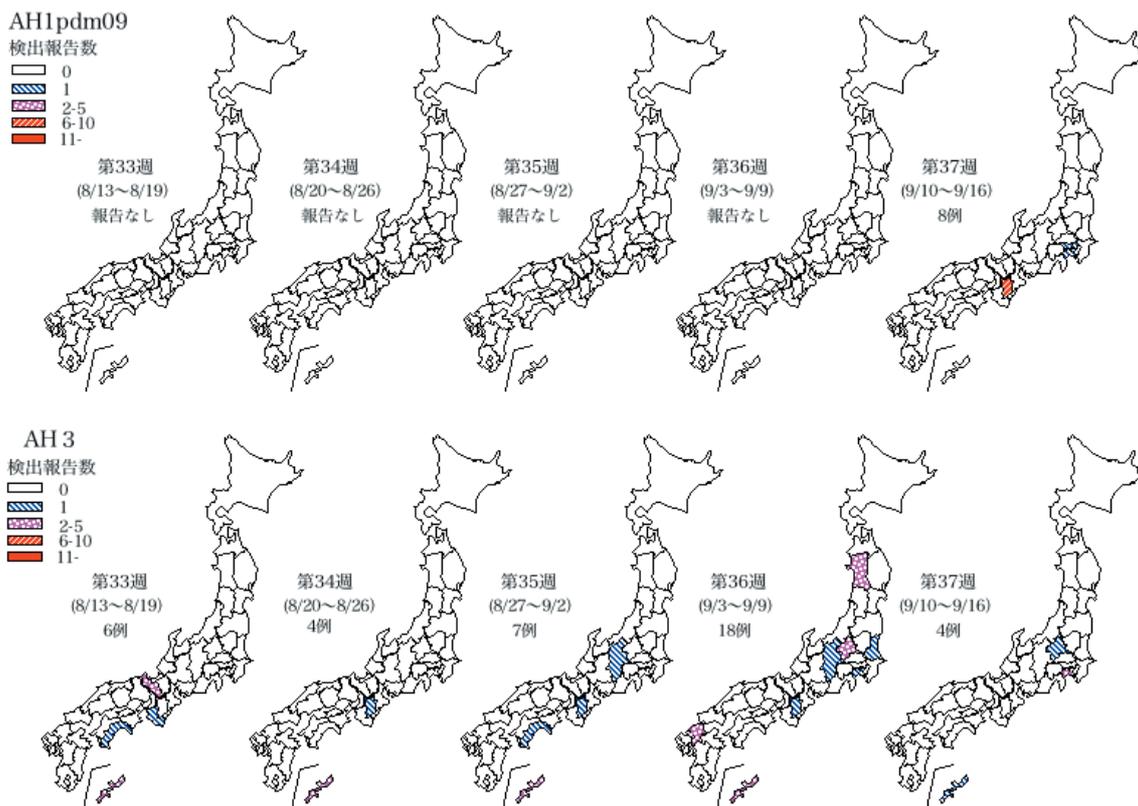
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2012年第19～37週の累積では、AH1pdm09が4都県から10件、AH3亜型が26都道府県から120件、B型はビクトリア系統株が14府県から28件、山形系統株が13道県から21件、系統不明株が10県から39件報告されている。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第33週～第37週

(病原微生物検出情報：2012年9月27日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



2012年第33～37週の5週間では、AH1pdm09が奈良県から6件など3都県から8件、AH3亜型が沖縄県から14件、福岡県から5件など11府県から39件、B型は系統不明株が沖縄県から1件報告されている。

このうち、輸入例からの検出が8件(AH3亜型：中国3件、オーストラリア、タイ、フィリピン、ハワイ各1件、AH1pdm09：タイ1件)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。



8月に見られたAH3亜型インフルエンザウイルスの院内流行 - 大阪府

大阪府では8月に入りインフルエンザの院内集団感染が2事例発生し、うち1事例からAH3亜型ウイルスが分離されたので概要を報告する。

2012年8月7日に吹田保健所管内の病院からインフルエンザの院内集団感染事例の報告があった。報告時に、職員14名および入院患者3名が迅速診断キットにてA型インフルエンザと診断されており、そのうち職員3名および入院患者2名、計5名から咽頭ぬぐい液を採取した。これらについてリアルタイムRT-PCRを実施したところ、全検体からAH3亜型インフルエンザウイルスのHA遺伝子が検出された。

ウイルス分離はMDCK細胞を用いて行い、5検体ともに2代目継代後にCPEを観察した。得られた培養上清は0.75%モルモット赤血球を用いた赤血球凝集試験(HA試験)にてHA価32 ~ 128を示した。これらの分離株を国立感染症研究所より配布された2011/12シーズンインフルエンザウイルス同定キットを用い、HI試験による抗原解析を実施した。その結果、全株とも抗A/California/7/2009(H1N1pdm09)血清に対するHI価が10未満(ホモ価640)であったが、抗A/Victoria/210/2009(H3N2)血清に対するHI価は160(ホモ価1,280)を示した。

分離株のHA遺伝子HA1領域の塩基配列を決定し、系統樹解析を行ったところ、今回の分離株はすべて同一であり、Victoria/208クレードの3Bに属した。

当該病院では、今回感染が認められた職員はすべて2011年11月にインフルエンザワクチンを接種しており、また、夏季ということもあり、初発症例をインフルエンザと疑わないまま感染が拡大したと推測された。診断後、当該病院は面会制限や職員および入院患者への抗インフルエンザウイルス薬の予防投与等の対応を行った。その結果、8月10日以降新規発症は認めず、8月13日に終息とした。最終的に職員15名、入院患者7名の計22名がインフルエンザと診断された。また、初発症例には周囲のインフルエンザ様症状のある者との接触や、夏場のAH3の流行報告があった沖縄や南半球等流行地域での直近の滞在歴はなく、感染源は不明であった。なお、もう1つの院内集団感染事例からはリアルタイムRT-PCRにてAH3亜型インフルエンザウイルスのHA遺伝子が検出されたが、2事例に明らかな関連はなかった。

平常時より咳エチケットを含めた標準予防策を実施するとともに、夏季においても急性の呼吸器感染症が認められた場合にはインフルエンザも念頭に置き、早期に対応する必要があると考えられた。

大阪府立公衆衛生研究所

森川佐依子 廣井 聡 加瀬哲男

大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染課感染症グループ

松井陽子 伊達啓子 大平文人 熊井優子

大阪府吹田保健所

浅田留美子 一居 誠

(IASR 2012年10月号掲載予定記事)



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています(更新7)

2012年9月27日 WHO(GAR)

2012年9月に公表されたWHOの情報によりますと、コンゴ民主共和国では、2012年9月24日時点で、エボラ出血熱の患者51人(確定患者は19人、可能性の高い患者は32人)が報告されています。このうち、20人(確定患者は7人、可能性の高い患者は13人)が死亡しています。

患者は、オリエンタル(Orientale)州のオー・ウエレ(Haut Uélé)のイシロ(Isiro)とピアダーナ(Viadana)の2地域より報告されています。また、これまでに、28人の疑い患者が報告され、調査されています。

現地では、感染や流行を阻止するための対策や調査が継続されています。

WHOはコンゴ民主共和国への渡航や貿易を制限することを推奨していません。

インフルエンザ - 更新168

2012年9月28日 WHO

【要約】

- ・北半球の温帯地域では、季節性のインフルエンザの伝播は、まだ探知されていません。
- ・熱帯地域のほとんどの国では、インフルエンザの検出は低いか減少傾向にあると報告されています。例外は、アメリカ大陸のニカラグア、アジアのインドとタイです。
- ・南半球の温帯地域のほとんどの国ではインフルエンザの活動性が減少しています。オーストラリア、チリ、ニュージーランド、パラグアイ、南アフリカでは、インフルエンザの指標が減少し続けています。一方、アルゼンチンでは、少し遅れて、インフルエンザの活動性が報告されています。
- ・WHOは、2012年9月の技術的協議の後、南半球で2013年のインフルエンザシーズンに使用するインフルエンザワクチンの株を推奨しました。詳しい情報は、WHOのホームページに掲載されています。

【北半球の温帯地域】

北半球の温帯地域でインフルエンザの伝播を報告しているすべての国で、インフルエンザの伝播は最小で、シーズンオフの水準です。

米国では、最近の更新情報で、豚由来のインフルエンザA(H3N2)ウイルスに感染した確定患者が新たに数名報告されましたが、持続的な人 - 人感染は確認されていません。H3N2vのサーベイランスを強化した結果、豚に接触した後、体調を崩したインフルエンザA(H1N1)の感染者が1人、インフルエンザA(H1N2)の感染者が3人報告されました。さらに詳しい情報は、CDCのホームページに掲載されています。

【熱帯地域】

- ・アメリカ大陸の熱帯地域

中米、カリブ海諸国、南米の熱帯地域でインフルエンザの活動性を報告しているほとんどの国では、引き続き、インフルエンザの伝播が低い水準にあると報告されています。

中米では、主に、インフルエンザB型ウイルスが検出されています。

エルサルバドルでは、インフルエンザB型ウイルスが低い水準で検出され続けていますが、ホンジュラスでは、インフルエンザA(H1N1) pdm09が低い水準で検出されていると報告されています。一方、コスタリカでは、過去2週間、インフルエンザB型とインフルエンザA(H3N2)の活動を報告しています。ニカラグアでは、過去1か月以上、インフルエンザB型ウイルスとインフルエンザA(H3N2)ウイルスの検出が増加し続けていると報告されました。

カリブ海諸国では、キューバで、インフルエンザB型ウイルスの活動性が減少していると報告されています。

南米の熱帯地域では、インフルエンザの活動性は低いです。ブラジルでは、インフルエンザの活動性は、減少し続けています。今年、すべての呼吸器検体のうち15%(6,821検体中1,029検体)でインフルエンザウイルスが検出されました。インフルエンザ様疾患(ILI)の定点医療機関で確認された呼吸器感染症を起こすウイルスの年齢分布では、インフルエンザA型は、0歳から4歳で10%、5歳から14歳で41.2%、15歳から24歳で50.8%、25歳から59歳で43.3%、60歳以上で36.7%を占めました。

今年、重症急性呼吸器感染症(SARI)の患者の21%(17,318人中3,706人)からインフルエンザウイルスが検出されました。そのうちの68%(3,706人中2,522人)はインフルエンザA(H1N1) pdm09でした。また、今年、SARIで死亡した患者は1,549人と報告されていますが、そのうちの406人(26%)でインフルエンザウイルスが検出され、330人(81%)がインフルエンザA(H1N1) pdm09陽性でした。SARIで死亡した患者の51%(1,549人中789人)は男性で、年齢の中央値は46歳(年齢幅は0歳から99歳)でした。また、SARIで死亡した患者の56%で、少なくとも1つ以上の合併症が記録されていました。

・サハラ以南のアフリカ

インフルエンザのデータを報告しているサハラ以南のアフリカの国では、ケニアでインフルエンザB型が低い水準で流行し続けていると報告されています。ガーナでは、過去2週間で、インフルエンザB型の検出が減少していると報告されています。マダガスカルでは、6月中旬にインフルエンザA(H3N2)の優勢な伝播がみられた後、現在では、インフルエンザB型が低い水準で報告されています。

・アジアの熱帯地域

アジアの熱帯地域では数か国で、最近、インフルエンザウイルスの流行が著しく、特に、タイとインドで著しい流行がみられています。

ネパールでは、最近、インフルエンザA(H1N1)とインフルエンザB型の感染による、インフルエンザの集団発生が数例発生しました。

インドでは、インフルエンザA(H1N1) pdm09とインフルエンザB型の報告が続いています。タイでは、主にインフルエンザA(H1N1) pdm09とインフルエンザB型が流行しており、インフルエンザA(H3N2)も少数報告されています。スリランカでは、インフルエンザA型とインフルエンザB型ウイルスの報告が続いています。

中国南部のインフルエンザの活動性は減少し続けています。定点機関を受診したILIの外来患者の割合は、最近の報告週で2.6%でした。検査されたILI患者の検体のうち、11.9%(1,004検体中119検体)がインフルエンザ陽性で、中国南部で亜型解析されたインフルエンザウイルスのうちの86%(119検体中102検体)がインフルエンザA(H3N2)でした。

カンボジアとベトナムのインフルエンザの活動性は低いようです。

【南半球の温帯地域】

・南米の温帯地域

南半球の温帯地域では、すべての国でインフルエンザの活動性が減少し続けています。

・南アフリカの温帯地域

南米の南回帰線以南の地域のインフルエンザの活動性は、チリ、パラグアイ、ウルグアイで減少し続けています。現在まで、インフルエンザシーズンは穏やかですが、アルゼンチンは、遅れて、インフルエンザの活動性を報告しており、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型ウイルスの検出が報告されています。ILIとSARIの患者数は、最近の報告週以降、一定の水準に戻りました。

チリでは、穏やかなインフルエンザシーズンであり、ILI患者の受診率は、7月上旬に人口10万人あたり19.4と最大になった後、人口10万人あたり9.4と低い水準が続いています。第37週では、亜型が解析されたインフルエンザのうち、インフルエンザB型が77%(26検体中20検体)、インフルエンザA(H3N2)が23%でした。インフルエンザが陽性になったSARI患者の検体の大部分は、インフルエンザA(H3N2)でした。

今年の初めから、インフルエンザA(H3N2)は、主に60歳以上の高齢者と2歳未満の小児で発生しており、すべてのインフルエンザA(H3N2)患者のうち、37%が60歳以上の高齢者で、25%が2歳未満の小児でした。今年報告されたSARIによる死亡92人のうち、呼吸器感染症を起こすウイルスが確定されたのは14人で、そのうち64%(9人)がインフルエンザA(H3N2)でした。

パラグアイでは、インフルエンザの活動性は、依然として、ほとんど検出されない水準です。SARIによる入院率とILIの受診率は、8月上旬以降、減少し続けています。今年、呼吸器感染症を起こすウイルスが確認されたSARIによる死亡者(31人)のうち、18人(58%)がインフルエンザA(H1N1)pdm09と確定されました。

・オセアニア、メラネシア、ポリネシア

オーストラリアとニュージーランドでは、最近の報告週で、インフルエンザの指標のほとんどが減少し続けており、8月中旬以降、減少傾向が続いていると報告されています。

オーストラリアでは、数か所の地域でインフルエンザの活動性が流行閾値を超えていると報告されていますが、すべてのサーベイランスシステムで、前週に比べて活動性が減少しており、6週間連続でインフルエンザの活動性が減少したと報告されています。全国では、前回の報告から2週間以内にインフルエンザと確定されたのは7,077人のうち5,054人でした。確定患者の58%(2,921人)はクイーンズランド州から報告されています。クイーンズランド州では、初めてインフルエンザウイルス検出数の減少が報告され、最も遅れて検出数が減少した州です。今年、インフルエンザA(H3N2)が優勢で、インフルエンザ患者の年齢分布は、0歳から4歳の年齢層と70歳以上の高齢者にピークがある二峰性を示し、30歳から44歳の年齢層でも小さいピークがみられます。

インフルエンザによる入院者数は7月中旬にピークに達した後、減少し続けています。入院患者の75%に合併症がありました。今年7月1日から8月31日までに、インフルエンザの重症な合併症のため28人の小児が入院し、そのうち8人が集中治療室に入院しました。この入院患者のうち、60%以上はインフルエンザA型(亜型不明)に関連し、残りはインフルエンザB型によるものでした。また患者の3分の1以上に慢性の基礎疾患がありました。

今年はいくつかの国に、NNDSS(国の届出疾患サーベイランスシステム)により、インフルエンザに

関連した死亡は43人報告されており、年齢の中央値は80歳でした。ほとんどの患者はインフルエンザA型(亜型不明)に感染していたと報告されており、おそらく、インフルエンザA(H3N2)によるものと考えられています。

国全体では、インフルエンザA(H3N2)が優勢で、インフルエンザB型も流行しています。WHOのインフルエンザ研究協力センター(WHO Collaborating Centre for Reference & Research on Influenza)で解析されたインフルエンザA(H3N2)ウイルスのうち、ほとんどのウイルスが、南半球で今年使用されている季節性のインフルエンザワクチンに含まれるインフルエンザA(H3N2)の系統と異なった系統でした。しかし、依然として、ワクチンには著明な予防効果があると考えられます。さらに、2系統のインフルエンザB型が流行していますが、大部分はビクトリア系統であり、ワクチン株と同じ系統です。山形系統のインフルエンザウイルスに対する交差免疫は成人では、ある程度あると考えられますが、小児では成人より少ないと考えられます。

ニュージーランドでは、ILI患者の受診率は、3週間連続で流行閾値を下回っています。1週間のILI受診率は、人口10万人あたり34.2と報告されています。SARIの患者数と人口10万人あたりのSARI患者の発生率も7月下旬にピークに達した後、減少し続けています。

新種のコロナウイルス感染症について(更新1)

2012年9月28日 WHO(GAR)

2012年9月28日に公表されたWHOの情報によりますと、2012年9月28日までに、新種のコロナウイルス感染の追加で確認された患者はWHOに報告されていません。

WHOは新種のコロナウイルスの公衆衛生上のリスクを把握するために、カタール、サウジアラビア、英国の関係国当局と国際的なパートナーと緊密に協力しています。

これまでの入手可能な情報から、新種のコロナウイルスは容易に人から人に感染させることができないようです。

WHOは検査室で確認された2人の患者の重症度を考慮し、加盟国へ適切な対応と専門知識やサポートを提供するために、状況を監視し続けています。

新種のコロナウイルスの特性解析や、高感度で特異的な診断方法の開発において、急速な進展があります。WHOは、できるだけ早くこれらが利用できるようにパートナーの研究所と協力しています。近日中に、緊急検査用に最初の試薬が情報と検査解析手順とともに使用可能になります。

WHOが発行した症例定義に基づいた、調査対象患者の新種のコロナウイルス感染の検査は現在、いくつかのパートナーの研究所で利用可能です。各国の保健当局は、WHOを通じてこれらの研究所に連絡をとることができます。

WHOは、国際保健規則(2005年)の下で指定されたナショナルフォーカルポイントを通じて加盟国に通知し続けています。

WHOは、新種のコロナウイルス感染症に関して、サウジアラビアやカタールへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

新種のコロナウイルス感染症と症例定義について(更新1)

2012年9月29日 WHO(GAR)

WHOは状況を監視し続けています。確認された追加症例は報告されておらず、これまでのところ新種のコロナウイルスのヒト-ヒト感染については実証されていません。

不必要な試験と医療システムに負担をかけることなく、ウイルスに感染している可能性のある患者の適切かつ効果的な同定と調査を確実にするために、WHOにより暫定的な症例定義が更新されました。なお、この症例定義は2人の確定患者からのデータに基づいて開発されたもので、個々の症例に懸念がある場合、ある程度臨床的判断が必要とされることに留意すべきです。

WHOは2人の確定患者から新種のコロナウイルスを確認した研究所と密接に協力しています。これらの研究所は、独自に開発する立場にない研究所へ、診断試薬とプロトコルを提供できるように開発に取り組んでおり、現在、利用可能になりました。WHOは現在、加盟国が新種のウイルスを検出又は確認できるように支援する多くの研究所を拡大しようとしています。

WHOは、必要があれば検査を支援するという申し出を、世界中の主要な公衆衛生機関から受けています。ウイルスの完全な核酸配列がGenBankに登録され、リアルタイムPCRを利用した検査手順も公開されました。

WHOはこの事案に関し、入国地点での特別なスクリーニング、及び渡航や貿易の制限が適用されることは推奨していません。

WHOは、国際保健規則(2005年)の下、指定されたナショナルフォーカルポイントを通じて加盟国に通知し続けています。

< 2012年9月29日現在の暫定的症例定義 >

新種コロナウイルスの感染に関連した重症急性呼吸器感染症の症例発見と分類体系：

最近報告された新種コロナウイルスへの感染について検査すべき症例を決定するために、以下の行動計画を推奨します。この行動計画は、不必要な検査をせず、保健システムの過重な負担無しに、ウイルスに感染したかもしれない患者の適切な発見と検査を体系的に確実に行う事を目指しています。この情報は2例の確定症例から得られたデータに基づいており、それぞれの症例のふるい分けの際は、ある程度臨床的判断が必要とされます。

調査すべき患者(“ 調査中の患者 ”と表現される者)

- ・ 急性の呼吸器感染のある者で、発熱(38 以上)と咳がみられるかもしれず、かつ
- ・ 臨床学的または肺浸潤の放射線学証拠から肺実質疾患(例えば肺炎や急性呼吸促迫症候群 ARDS)が疑われ、かつ
- ・ 最近新種コロナウイルス感染の報告された、または伝搬が起こる可能性のある地域*へ渡航または居住しており、かつ
- ・ 地域の管理ガイドラインに従った市中感染による肺炎の全ての臨床検査を含む他の感染又は病因論では説明できない患者。

【調査中の患者の管理】

このカテゴリーに合致する患者は、市中感染肺炎の地域の管理ガイドラインに沿ってルーチンに利用可能な臨床的検査を受け、肺炎の他の主要原因の有無を検査すべきです。他の原因として例えば肺炎連鎖球菌(*St. pneumoniae*)、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型(*H. influenza* Type B)、レジオネラニューモフィラ菌(*L. pneumophila*) など原発性の細菌性肺炎、インフルエ

ンザ、RSウイルスなどが含まれます。新種コロナウイルスの検査前に、実施可能な他の病因検査の全ての結果が出そろうのを待つ必要はありません。さらに、化学物質による間質性肺炎や(受動)喫煙に関して既往歴があり、それによる臨床症状のある患者について調査すべき患者とみなすべきでもありません。

もし呼吸器疾患が説明不可能なら、適切な臨床検体を採取し検査室へ送付すべきです。新種コロナウイルスの特性解析と高感受性で特異的な診断方法に関して急速な進展がありました。WHOは、できるだけ早くこれらが利用できるようにパートナーの研究所と協力しています。近日中に、緊急検査用の最初の試薬が情報や検査用解析手順と共に使用可能になる予定です。

それまで、WHOは新種コロナウイルスの検査のできる検査施設へのコンタクト情報を提供できます。さらに詳細については、各国政府はそれぞれのWHO地域事務局のIHRコンタクトポイントへ連絡をとって下さい。

患者の調査中は適切な感染制御をとるべきです。各メンバー国は疾病予防対策のさらなる手引き書を作成すべきです。WHOの保健管理における急性呼吸器疾患の地域または世界的流行の予防対策への暫定的ガイドライン(WHO/CDS/EPR/2007.6)を参照して下さい。

【濃厚接触者の管理】

疑い症例又は確定症例と緊密な接触のあった人**は疑い症例又は確定症例に症状のある期間中、注意深く呼吸器症状の出現を監視すべきです。もし接触後10日以内に発症したら、疾患の重篤度にかかわらず、その人は“ 調査中の患者 ”と見なされ、状況に応じて調査されるべきです。

死亡症例の組織病理学的検査を含めて検体を採取する前に患者が死亡したり、他の病原体の適切な検査が行われず、検査データが利用できなかったりした場合は、患者は以下の“ 疑い症例 ”の定義に当てはまるでしょう。

【報告のための症例定義】

疑い症例

- ・ 上述した“ 調査中の患者 ”の定義に合致し、臨床的、放射線学的、組織病理学的証拠で肺実質性疾患(例えば肺炎やARDS)が認められるが、患者や検体での確定検査結果が得られないか、他の呼吸器感染症の検査結果が得られないため、確定検査の可能性のない人で、かつ
- ・ 検査結果で確定された症例と緊密な接触があり、かつ
- ・ 地域の管理ガイドラインに従った市中感染による肺炎のための全ての臨床検査を行い、他の感染又は病因論では説明できないもの。

確定症例

新種コロナウイルスの感染が検査で確定された人。

報告：

疑い症例や確定症例が同定された場合、24時間以内にIHRのフォーカルポイントを介してWHO地域事務局へ報告するようWHOは要請します。

* 現在のところ、この地域はカタールとサウジアラビア(2012年9月29日の時点)のみをさします。

** 緊密な接触は以下の人を含みます：

- ・ 患者のケアを行った医療従事者や家族、また同様に身体的な接触のあった人。
- ・ 疑い症例や確定症例が症状のあった期間に同じ場所に居た(例えば、生活を共にしていたり訪問したりしていた)人。

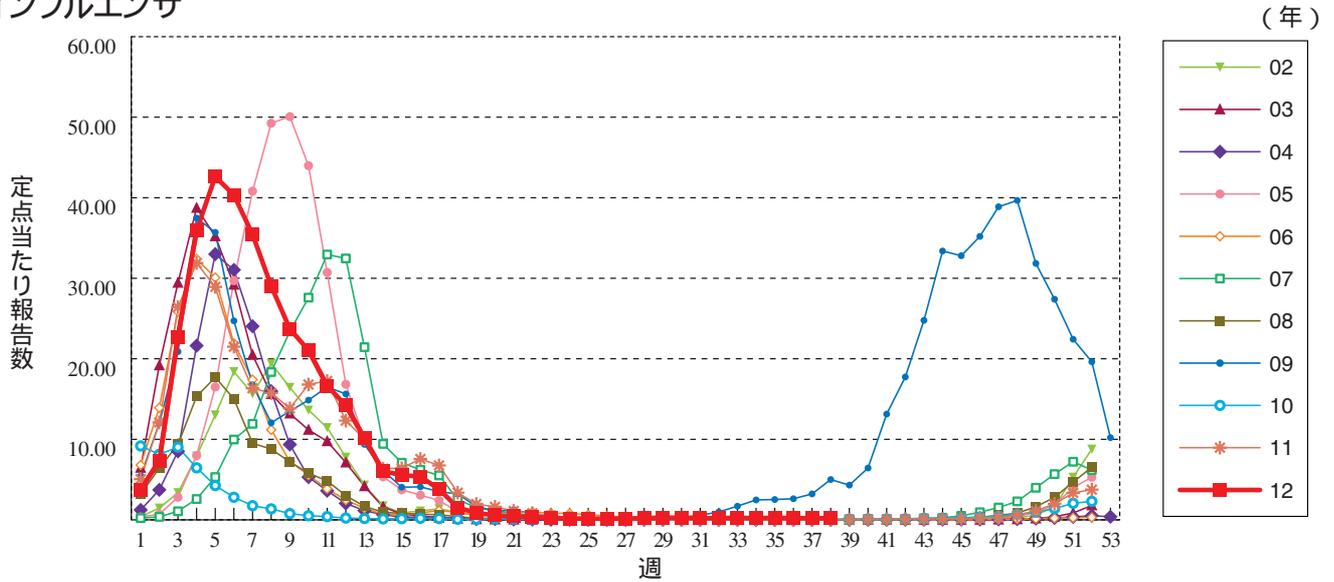


感染症の話

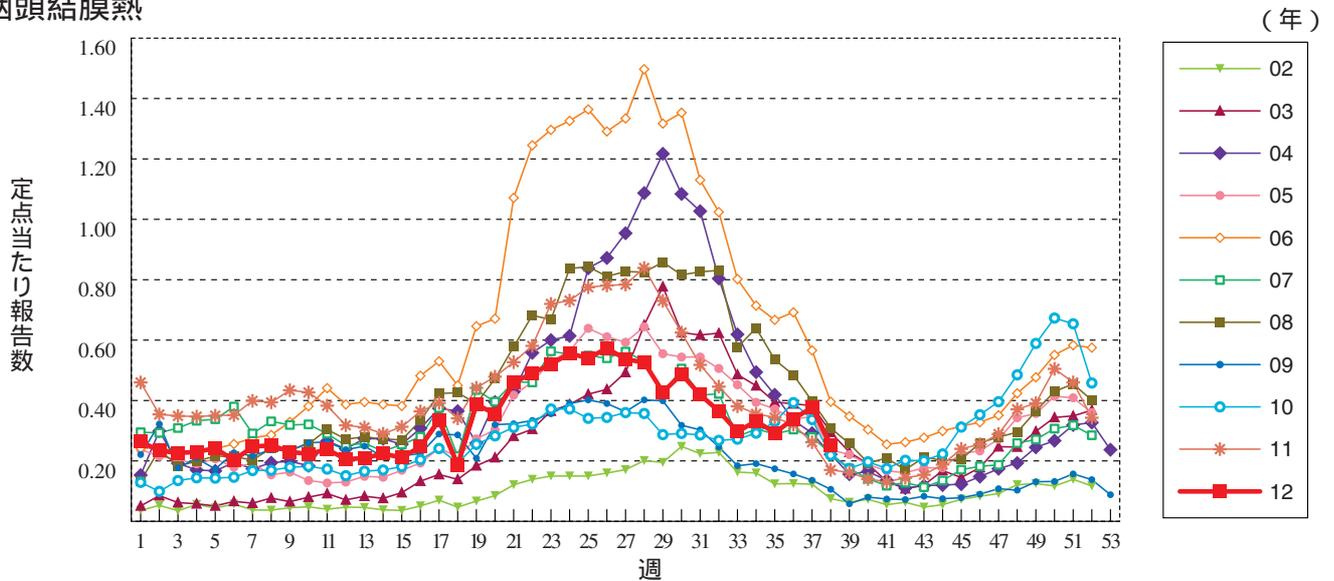
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(38週)

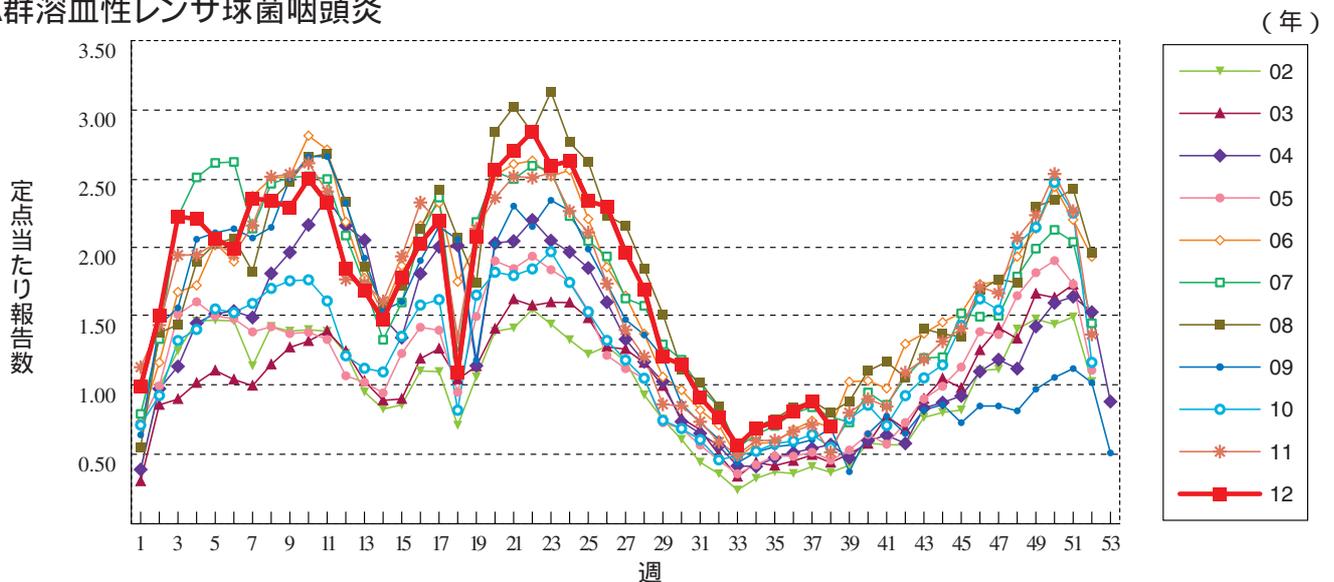
インフルエンザ



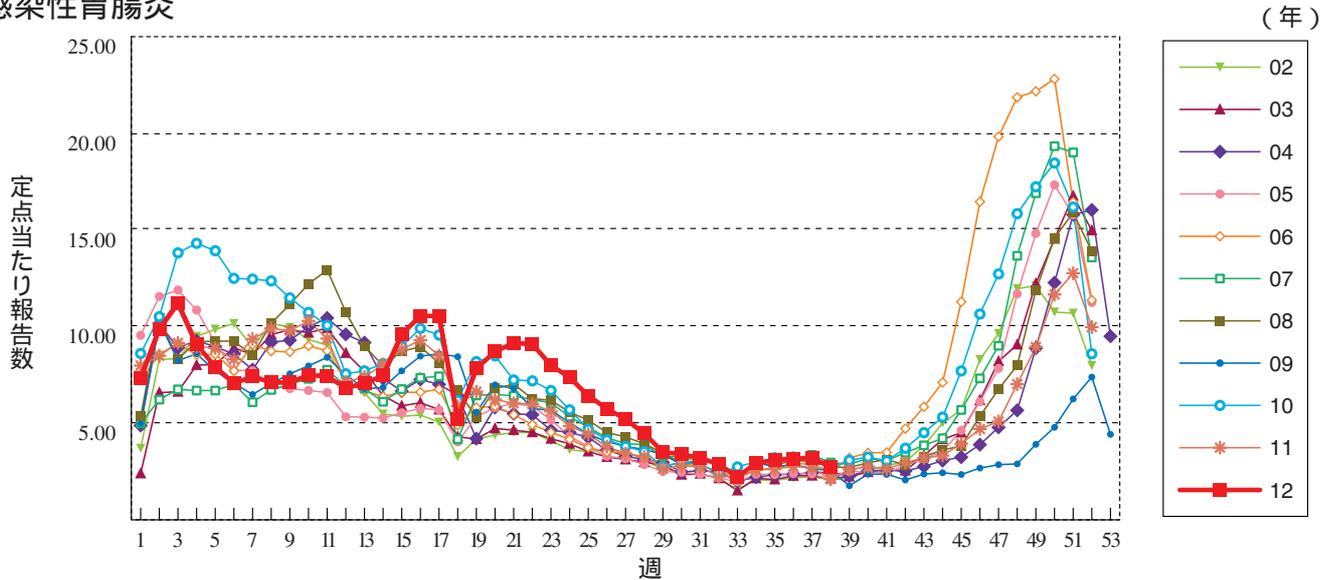
咽頭結膜熱



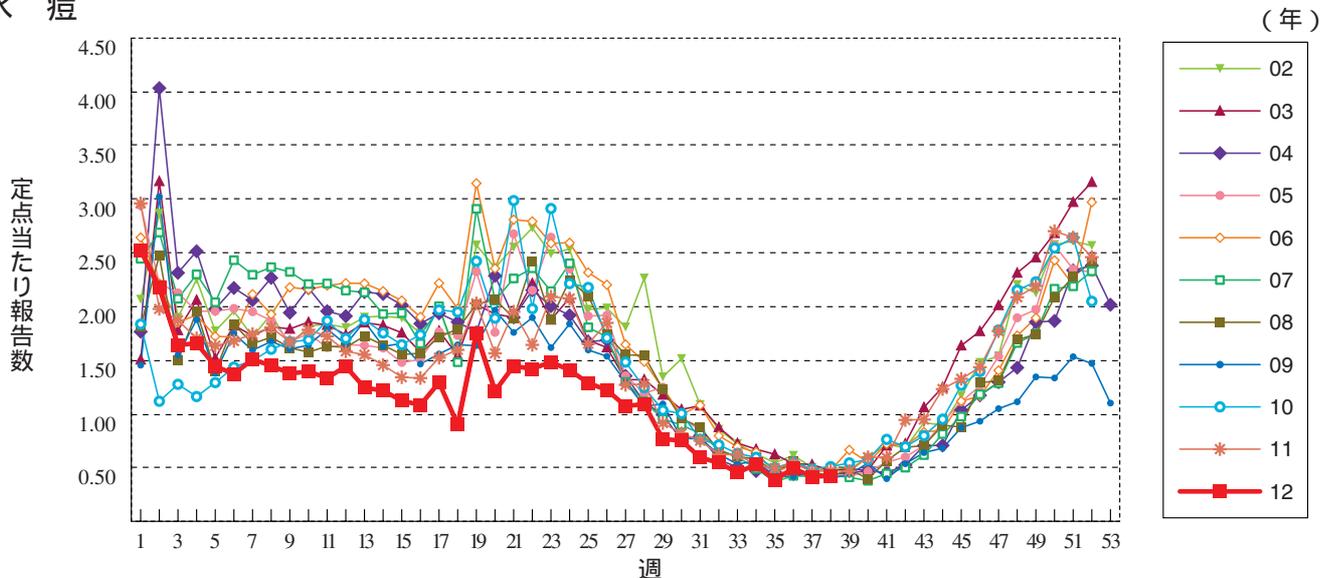
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



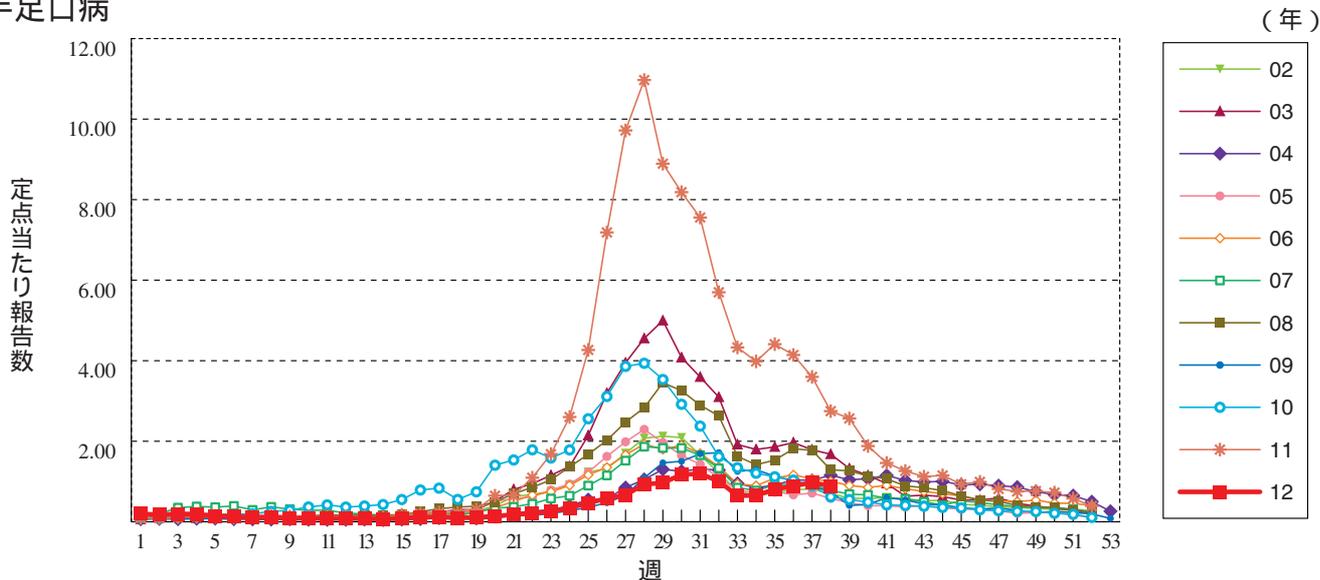
感染性胃腸炎



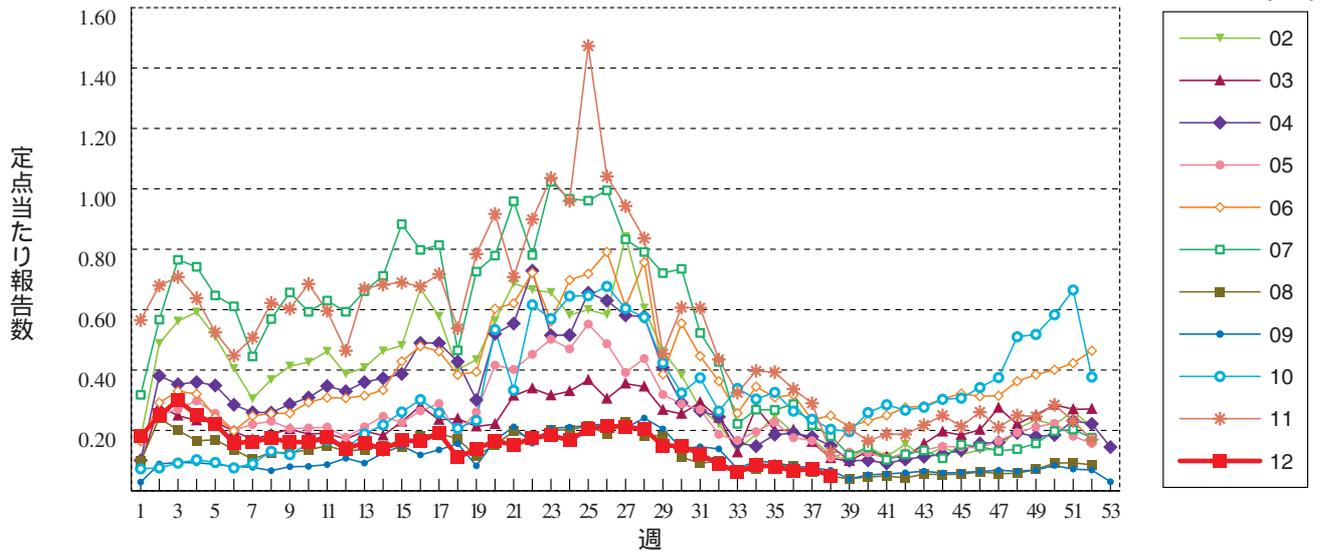
水痘



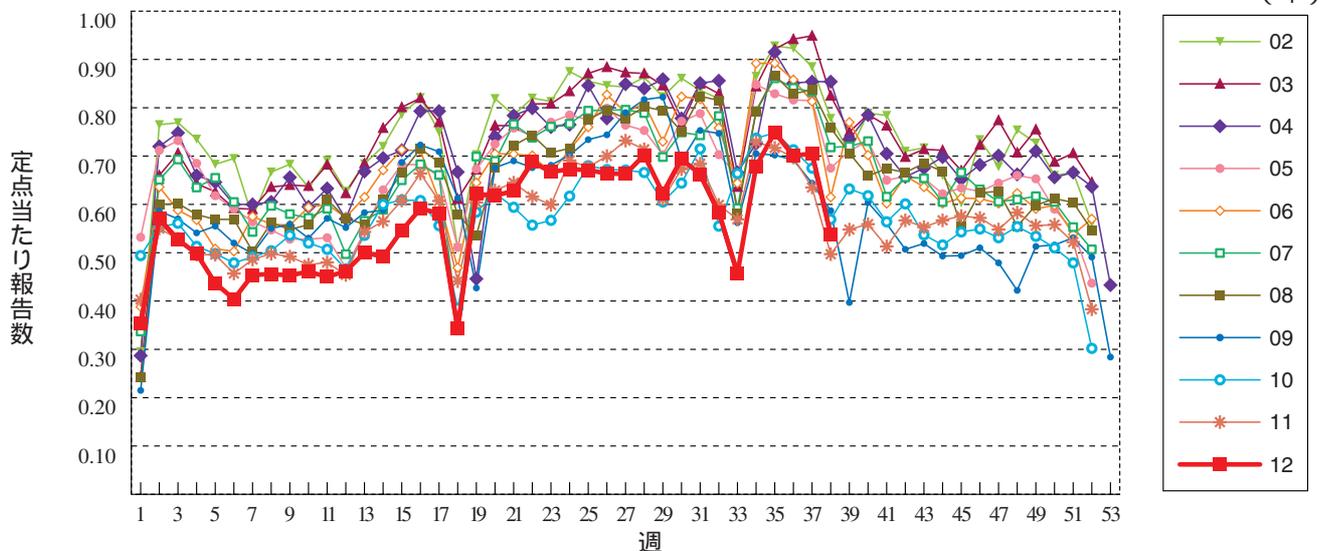
手足口病



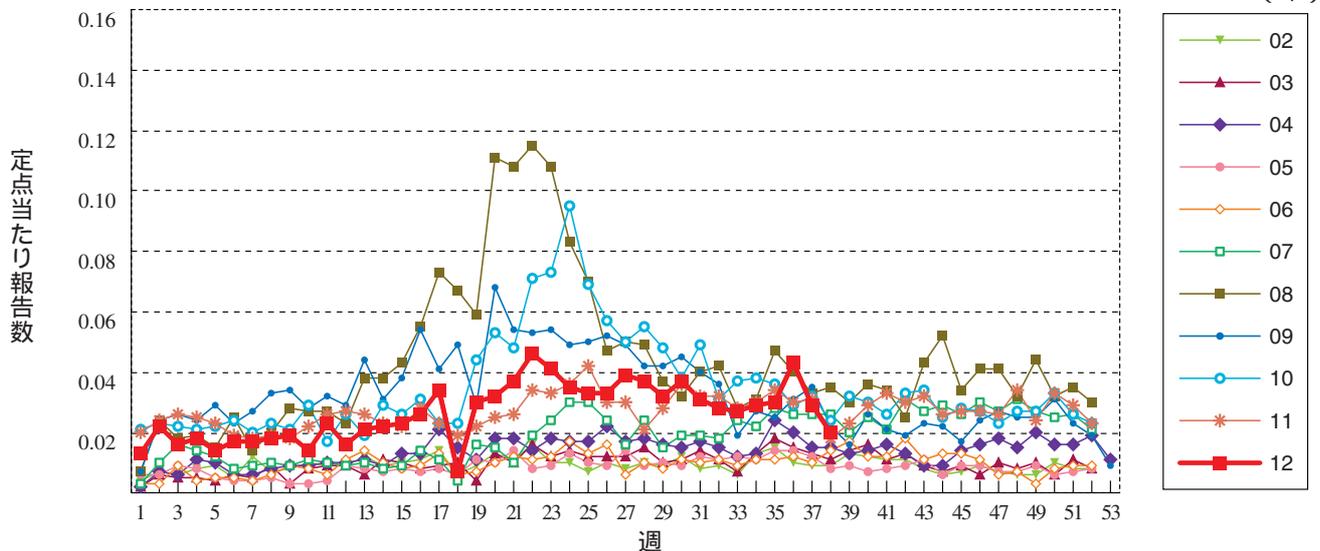
伝染性紅斑



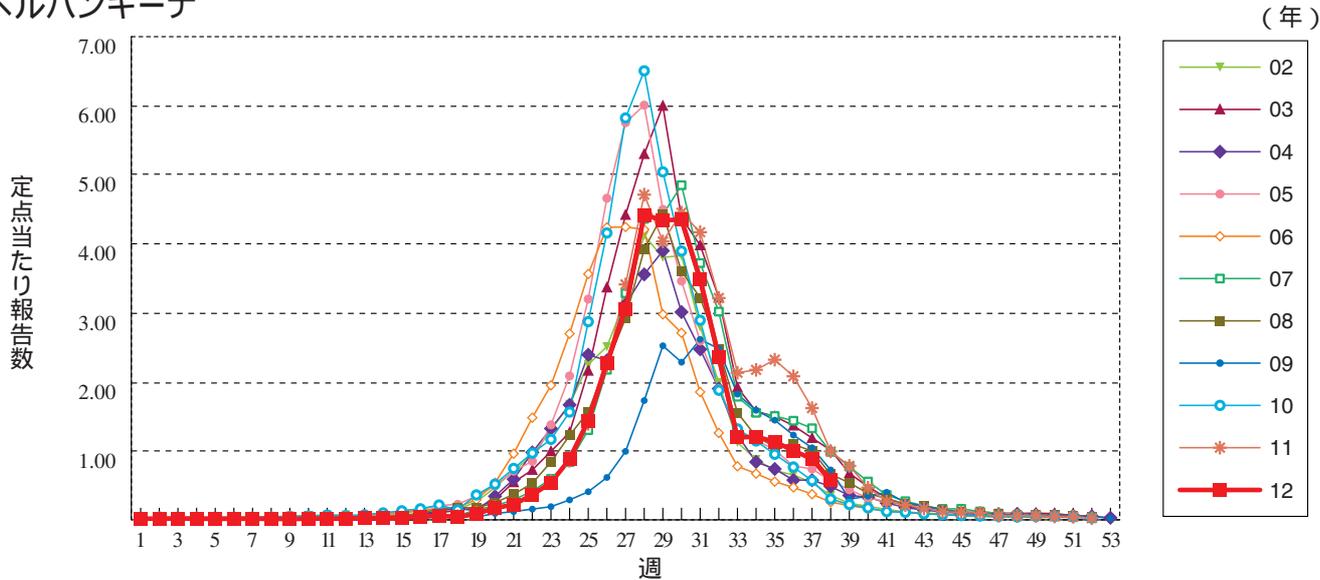
突発性発しん



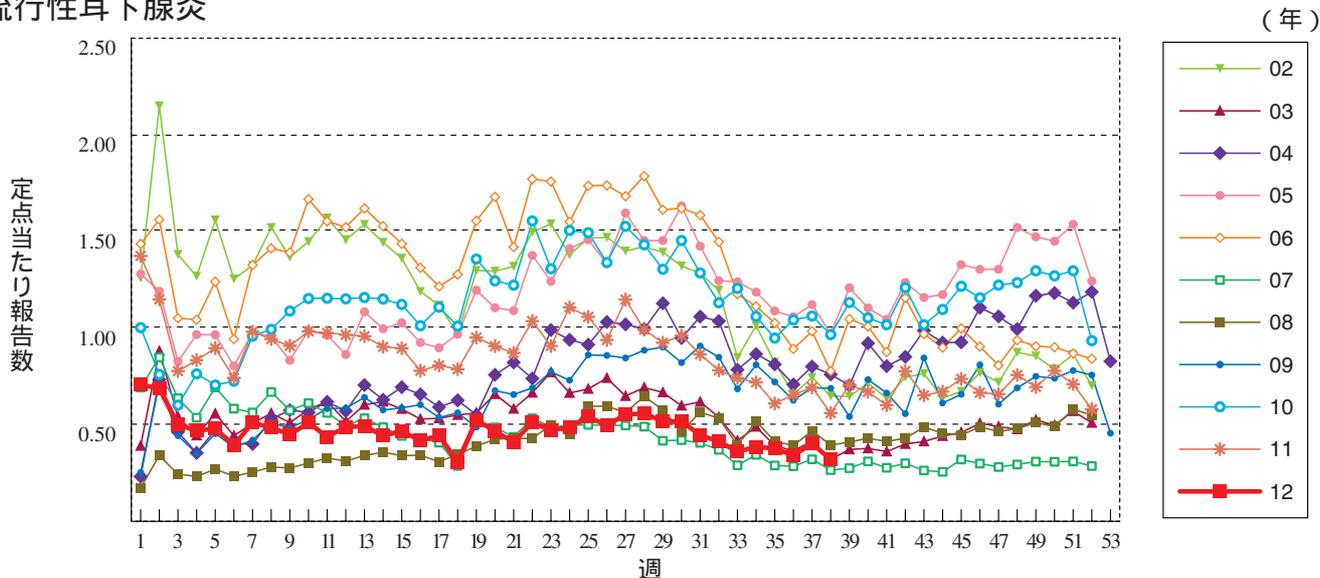
百日咳



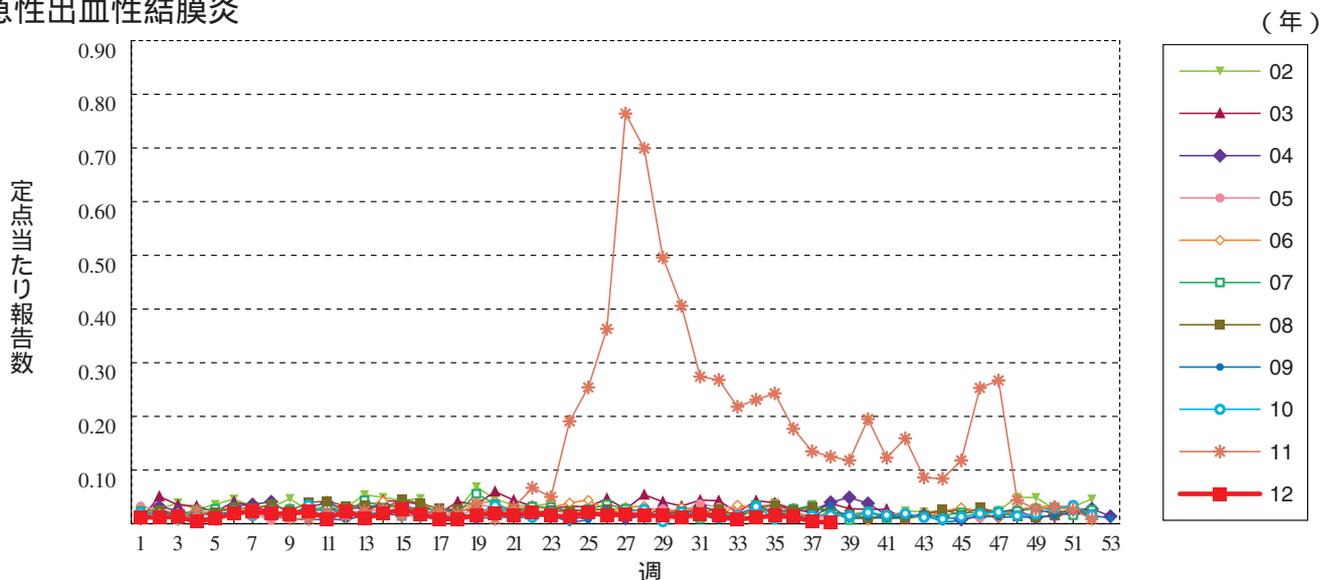
ヘルパンギーナ



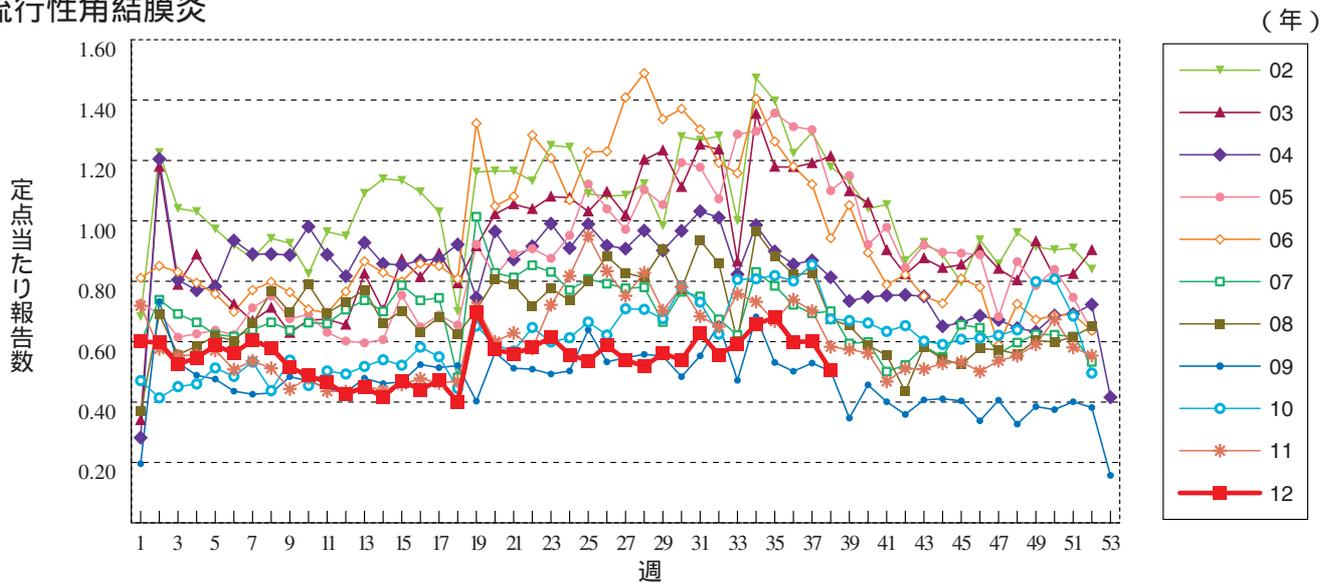
流行性耳下腺炎



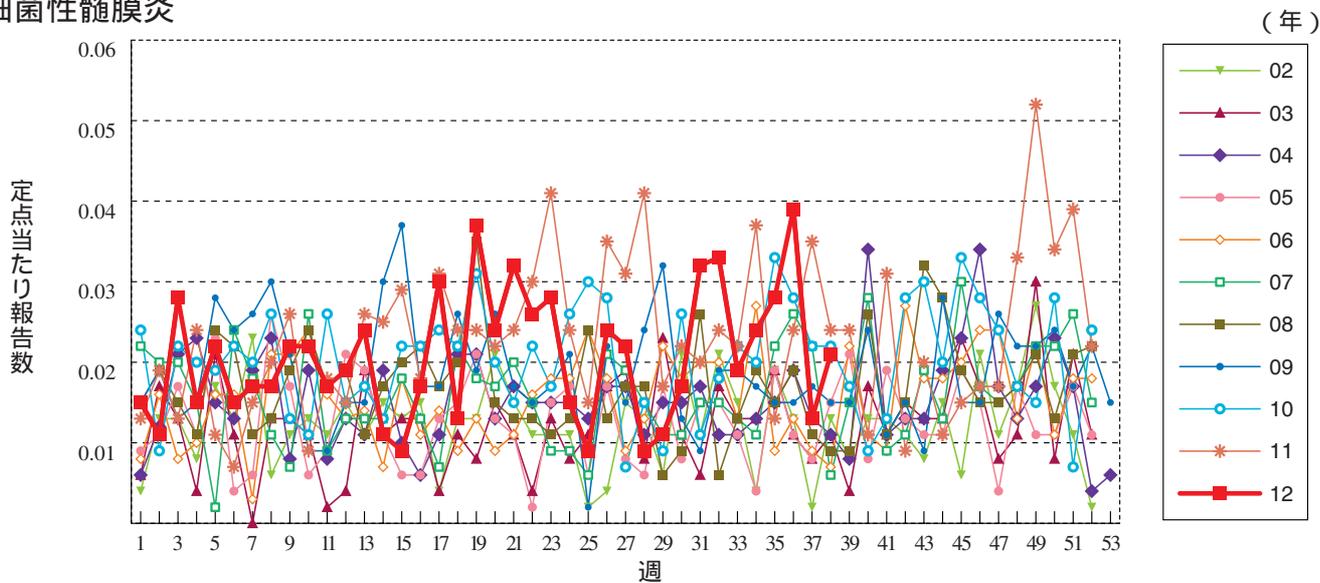
急性出血性結膜炎



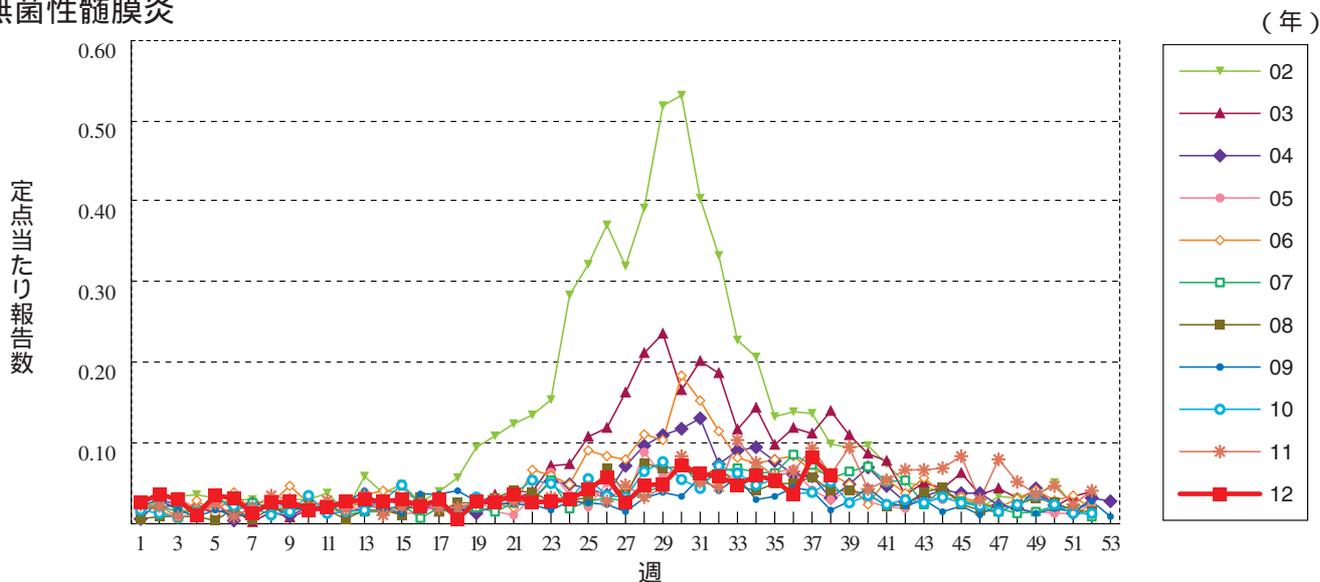
流行性角結膜炎



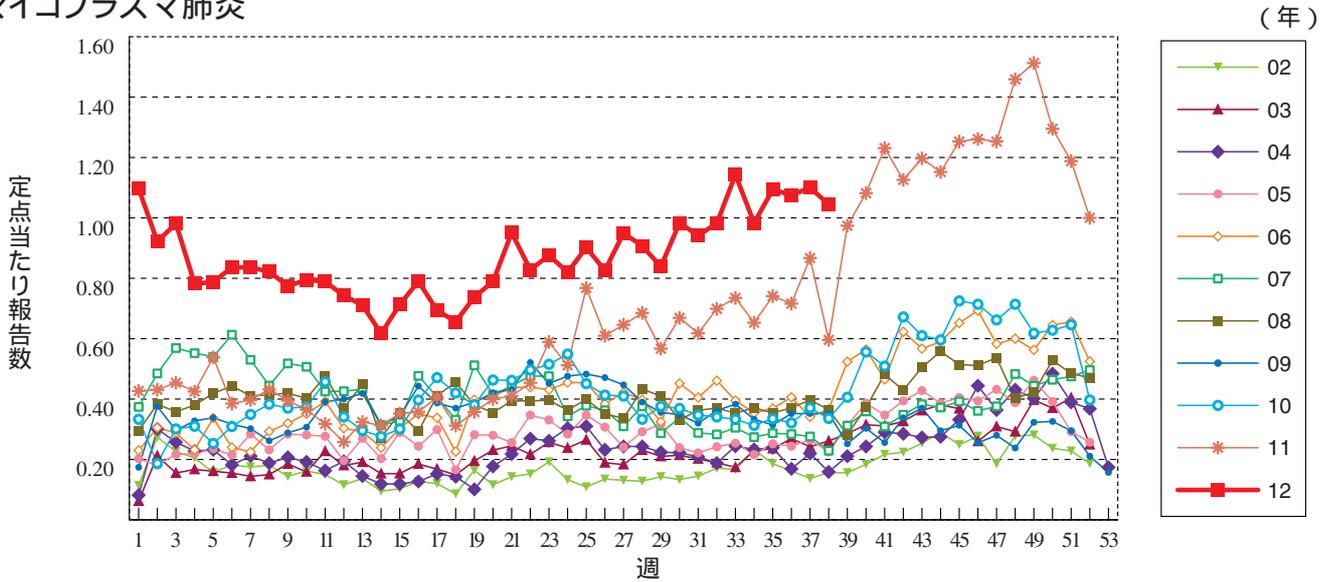
細菌性髄膜炎



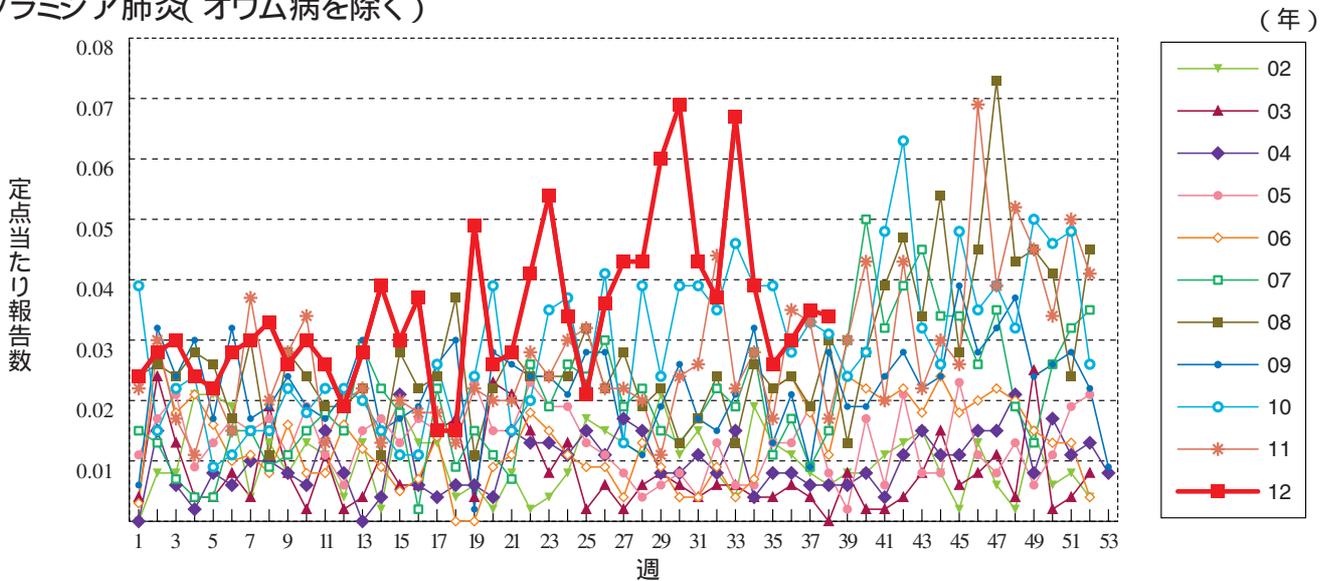
無菌性髄膜炎



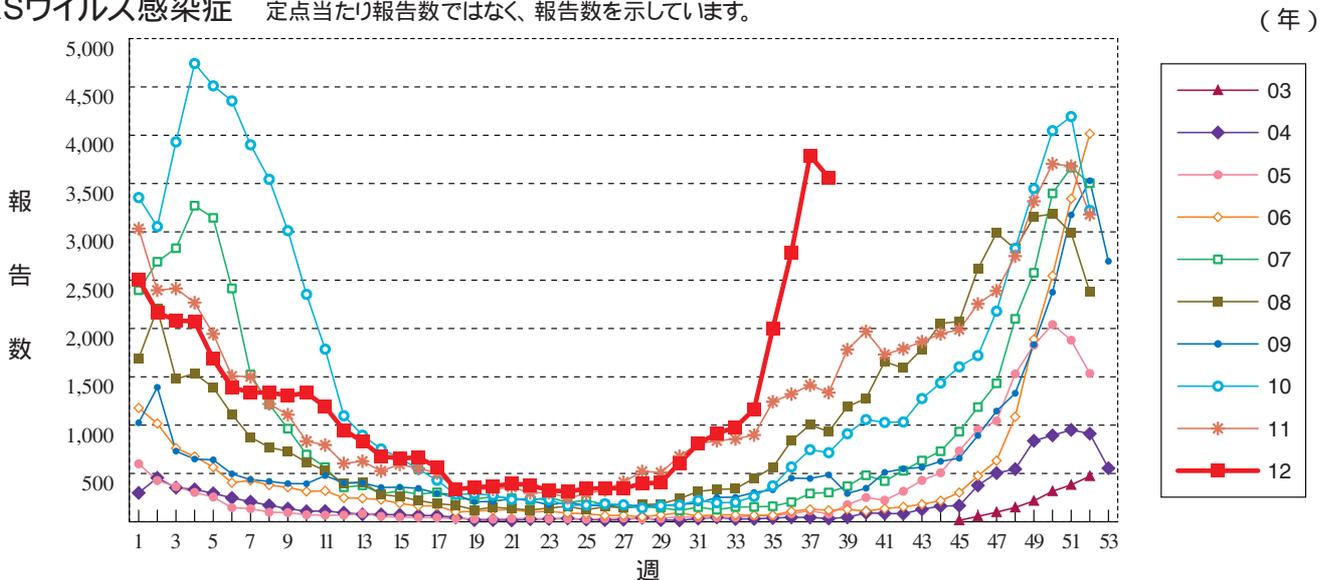
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





38週のデータ

注) 表中の報告数は9月26日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年38週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	285	21185
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	631
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	321
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	212
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	273
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	153
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	150
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	192
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	445
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	257
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	193
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	999
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1029
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	3313
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1541
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	253
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	169
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	150
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	125
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	107
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	244
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	369
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	451
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	1417
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	253
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	202
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	533
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	1258
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	751
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	292
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	257
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	191
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	326
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	507
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	303
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	148
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	173
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	98
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	885
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	122
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	300
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	306
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	251
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	182
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	290
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	315

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	6	162	118	2876	-	23	-	15	-	91	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	290	-	-	-	-	-	35	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31	-	-	-	-	-	1	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	77	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	123	-	-	-	-	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	35	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	18	-	-	-	-	-	2	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	36	-	-	-	-	-	2	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	38	-	-	-	-	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	11	2	91	-	1	-	1	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	89	-	-	-	-	-	2	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	52	7	179	-	8	-	6	-	11	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	1	8	-	109	-	5	-	2	-	3	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	54	-	-	-	-	-	2	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	17	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	14	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	92	-	-	-	-	-	3	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	53	-	1	-	-	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	26	-	1	-	-	-	3	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3	126	-	2	-	-	-	1	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	58	-	-	-	-	-	12	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	46	-	-	-	1	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	27	-	225	-	1	-	4	-	4	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	70	-	1	-	-	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	146	-	1	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	53	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	-	-	-	1	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	201	-	2	-	-	-	2	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	72	-	-	-	1	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	56	-	-	-	-	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	27	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	63	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	124	-	9	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	196
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2012年38週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	146	-	-	-	-	-	-	5	98	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	11	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	58	-	-	-	8	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	4	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年38週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	17	607	-	13	-	-	4	636	4	158	1	278	-	6
北海道	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	20	-	5	-	12	-	-
青森県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	7	-	1	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	5	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	35	-	1	-	-	-	33	-	5	-	13	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	1	35	-	3	-	43	-	-
東京都	-	-	-	-	1	43	-	4	-	-	2	138	1	36	-	24	-	2
神奈川県	-	-	-	-	1	39	-	1	-	-	-	58	-	2	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	7	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	5	-	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	19	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	19	-	2	-	15	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	39	-	9	-	9	-	1
三重県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	10	-	2	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	10	1	2	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	16	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	31	-	1	-	-	1	55	1	19	-	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	3	32	-	-	-	-	-	22	1	11	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	10	-	5	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	13	-	8	1	14	-	-
山口県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	10	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	25	-	1	-	-	-	28	-	12	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	4	-	2	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	1	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	5	-	2	-	5	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	132	1	181	11	1001	-	49	-	9	-	-	6	613	1	84	-	-
北海道	-	7	-	9	1	21	-	1	-	-	-	-	-	17	-	8	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-
福島県	-	1	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	21	-	2	-	-	-	-	-	19	-	3	-	-
栃木県	-	6	-	5	-	15	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
群馬県	1	1	-	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	4	1	31	-	-	-	-	-	-	-	28	-	4	-	-
千葉県	-	4	-	11	1	36	-	-	-	-	-	-	-	19	-	4	-	-
東京都	-	11	-	16	2	324	-	10	-	-	-	-	2	199	-	2	-	-
神奈川県	-	5	1	8	1	52	-	2	-	2	-	-	2	35	-	5	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
富山県	-	1	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	2	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	4	1	13	-	2	-	-	-	-	1	3	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
静岡県	-	3	-	3	1	19	-	-	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-
愛知県	-	8	-	8	-	91	-	1	-	1	-	-	-	25	-	4	-	-
三重県	-	1	-	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	7	-	1	-	1	-	-	-	8	-	2	-	-
大阪府	-	6	-	3	1	124	-	9	-	-	-	-	-	79	-	1	-	-
兵庫県	-	6	-	4	1	32	-	6	-	1	-	-	-	14	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	14	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	-	16	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
山口県	-	1	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
徳島県	1	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-
福岡県	-	5	-	14	1	30	-	2	-	2	-	-	-	24	-	4	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	10	-	5	-	-	-	1	-	-	-	10	-	4	-	-
大分県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	1	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	17	-	2	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年38週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	68	50	1669	6	263
北海道	-	-	-	9	-	1
青森県	-	1	1	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	-	4	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	1	5	-	-
福島県	-	1	-	4	-	7
茨城県	-	-	-	14	-	-
栃木県	-	-	-	4	-	10
群馬県	-	2	1	11	-	-
埼玉県	-	5	1	65	2	35
千葉県	-	5	4	69	-	19
東京都	-	7	14	397	1	68
神奈川県	-	4	3	147	1	25
新潟県	-	1	1	7	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	8	-	-
山梨県	-	1	-	9	-	3
長野県	-	-	-	10	-	-
岐阜県	-	2	2	5	-	5
静岡県	-	2	-	14	-	2
愛知県	-	3	2	69	-	36
三重県	-	1	3	44	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	3	-	32	-	1
大阪府	1	11	6	326	-	4
兵庫県	-	1	5	254	-	16
奈良県	-	-	-	17	-	-
和歌山県	-	-	1	9	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-
岡山県	1	2	-	6	-	6
広島県	-	2	-	9	-	6
山口県	-	-	-	4	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	1	2
高知県	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	4	5	32	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	1	-	1
熊本県	-	5	-	3	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	7
鹿児島県	-	-	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	44	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	893	0.18	793	0.25	2198	0.70	8527	2.72	1329	0.42	2784	0.89	157	0.05	1681	0.54	63	0.02
北海道	-	-	29	0.20	193	1.35	170	1.19	33	0.23	514	3.59	2	0.01	64	0.45	7	0.05
青森県	-	-	-	-	8	0.20	21	0.51	11	0.27	102	2.49	-	-	16	0.39	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	19	0.48	73	1.83	9	0.23	161	4.03	14	0.35	22	0.55	1	0.03
宮城県	-	-	7	0.12	62	1.07	203	3.50	35	0.60	254	4.38	7	0.12	41	0.71	1	0.02
秋田県	-	-	11	0.31	9	0.26	71	2.03	6	0.17	108	3.09	-	-	16	0.46	-	-
山形県	-	-	8	0.27	27	0.90	87	2.90	14	0.47	184	6.13	1	0.03	19	0.63	-	-
福島県	13	0.16	5	0.10	33	0.69	72	1.50	44	0.92	96	2.00	6	0.13	36	0.75	1	0.02
茨城県	13	0.11	12	0.16	26	0.35	165	2.20	29	0.39	36	0.48	4	0.05	26	0.35	3	0.04
栃木県	-	-	5	0.10	26	0.54	52	1.08	15	0.31	36	0.75	1	0.02	24	0.50	2	0.04
群馬県	5	0.05	10	0.17	18	0.30	186	3.10	31	0.52	30	0.50	-	-	24	0.40	3	0.05
埼玉県	4	0.02	47	0.30	140	0.90	417	2.69	57	0.37	143	0.92	7	0.05	97	0.63	2	0.01
千葉県	4	0.02	16	0.12	119	0.90	322	2.44	50	0.38	78	0.59	7	0.05	79	0.60	3	0.02
東京都	27	0.07	148	0.58	230	0.91	794	3.13	104	0.41	140	0.55	16	0.06	153	0.60	4	0.02
神奈川県	12	0.04	59	0.30	90	0.46	494	2.53	80	0.41	164	0.84	14	0.07	112	0.57	3	0.02
新潟県	-	-	16	0.27	43	0.72	74	1.23	35	0.58	113	1.88	2	0.03	22	0.37	2	0.03
富山県	-	-	8	0.28	37	1.28	103	3.55	17	0.59	13	0.45	-	-	10	0.34	-	-
石川県	-	-	4	0.14	33	1.14	83	2.86	9	0.31	36	1.24	1	0.03	12	0.41	-	-
福井県	-	-	1	0.05	30	1.36	81	3.68	10	0.45	37	1.68	1	0.05	10	0.45	-	-
山梨県	2	0.05	-	-	15	0.63	53	2.21	4	0.17	6	0.25	-	-	6	0.25	-	-
長野県	1	0.01	10	0.19	61	1.13	143	2.65	27	0.50	33	0.61	2	0.04	25	0.46	-	-
岐阜県	5	0.06	15	0.28	18	0.34	119	2.25	19	0.36	2	0.04	8	0.15	26	0.49	1	0.02
静岡県	4	0.03	28	0.31	59	0.66	265	2.98	23	0.26	33	0.37	1	0.01	42	0.47	-	-
愛知県	2	0.01	34	0.19	74	0.41	464	2.56	52	0.29	41	0.23	13	0.07	91	0.50	2	0.01
三重県	2	0.03	9	0.20	24	0.53	137	3.04	18	0.40	17	0.38	1	0.02	34	0.76	-	-
滋賀県	1	0.02	4	0.13	25	0.78	87	2.72	9	0.28	10	0.31	-	-	15	0.47	1	0.03
京都府	1	0.01	13	0.18	32	0.43	139	1.88	32	0.43	17	0.23	1	0.01	31	0.42	-	-
大阪府	2	0.01	62	0.31	205	1.03	604	3.04	104	0.52	36	0.18	5	0.03	92	0.46	7	0.04
兵庫県	2	0.01	30	0.23	62	0.48	411	3.19	47	0.36	16	0.12	3	0.02	48	0.37	3	0.02
奈良県	2	0.04	5	0.14	10	0.29	60	1.71	8	0.23	10	0.29	2	0.06	15	0.43	-	-
和歌山県	-	-	5	0.16	10	0.32	30	0.97	19	0.61	1	0.03	1	0.03	15	0.48	-	-
鳥取県	-	-	3	0.16	15	0.79	94	4.95	6	0.32	2	0.11	-	-	9	0.47	-	-
島根県	1	0.03	2	0.09	5	0.22	104	4.52	5	0.22	6	0.26	-	-	14	0.61	-	-
岡山県	2	0.02	4	0.07	24	0.44	228	4.22	17	0.31	4	0.07	1	0.02	20	0.37	-	-
広島県	-	-	4	0.06	43	0.60	178	2.47	51	0.71	7	0.10	6	0.08	38	0.53	3	0.04
山口県	-	-	8	0.17	71	1.48	163	3.40	14	0.29	4	0.08	3	0.06	22	0.46	-	-
徳島県	-	-	7	0.30	18	0.78	97	4.22	25	1.09	4	0.17	6	0.26	15	0.65	-	-
香川県	-	-	2	0.07	9	0.30	139	4.63	19	0.63	19	0.63	-	-	16	0.53	-	-
愛媛県	-	-	5	0.14	13	0.35	105	2.84	15	0.41	14	0.38	5	0.14	30	0.81	2	0.05
高知県	-	-	2	0.07	14	0.47	43	1.43	18	0.60	2	0.07	6	0.20	9	0.30	3	0.10
福岡県	11	0.06	44	0.37	76	0.63	439	3.66	50	0.42	27	0.23	-	-	103	0.86	3	0.03
佐賀県	-	-	8	0.35	19	0.83	33	1.43	15	0.65	4	0.17	-	-	17	0.74	-	-
長崎県	9	0.13	7	0.16	30	0.68	104	2.36	20	0.45	13	0.30	-	-	28	0.64	2	0.05
熊本県	-	-	21	0.44	19	0.40	164	3.42	36	0.75	12	0.25	3	0.06	38	0.79	-	-
大分県	1	0.02	5	0.14	17	0.47	177	4.92	23	0.64	15	0.42	1	0.03	26	0.72	4	0.11
宮崎県	13	0.22	28	0.78	35	0.97	147	4.08	22	0.61	136	3.78	1	0.03	31	0.86	-	-
鹿児島県	166	1.78	32	0.58	40	0.73	187	3.40	16	0.29	37	0.67	3	0.05	30	0.55	-	-
沖縄県	588	10.32	7	0.21	12	0.36	145	4.39	26	0.79	11	0.33	2	0.06	12	0.36	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	1790	0.57	998	0.32	2	0.00	347	0.51	10	0.02	28	0.06	487	1.05	16	0.03	3562
北海道	140	0.98	25	0.17	-	-	6	0.21	1	0.04	-	-	17	0.74	-	-	50
青森県	59	1.44	10	0.24	-	-	8	0.73	-	-	-	-	13	2.17	-	-	40
岩手県	55	1.38	25	0.63	-	-	10	0.71	-	-	-	-	33	1.74	-	-	21
宮城県	70	1.21	47	0.81	-	-	3	0.25	-	-	-	-	26	2.17	1	0.08	32
秋田県	62	1.77	8	0.23	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	0.75	-	-	30
山形県	82	2.73	19	0.63	-	-	1	0.13	1	0.10	2	0.20	3	0.30	1	0.10	38
福島県	25	0.52	10	0.21	-	-	7	0.58	-	-	1	0.14	22	3.14	-	-	60
茨城県	14	0.19	7	0.09	-	-	6	0.35	1	0.08	1	0.08	10	0.77	-	-	62
栃木県	2	0.04	26	0.54	-	-	11	0.92	-	-	1	0.14	24	3.43	1	0.14	42
群馬県	29	0.48	25	0.42	-	-	6	0.43	-	-	1	0.13	33	4.13	-	-	30
埼玉県	68	0.44	55	0.35	-	-	22	0.52	-	-	-	-	21	2.33	2	0.22	96
千葉県	60	0.45	47	0.36	-	-	22	0.65	-	-	2	0.22	9	1.00	1	0.11	100
東京都	155	0.61	65	0.26	1	0.03	13	0.34	-	-	1	0.04	23	0.92	-	-	332
神奈川県	101	0.52	53	0.27	-	-	28	0.62	-	-	-	-	5	0.63	-	-	79
新潟県	123	2.05	18	0.30	-	-	2	0.20	-	-	-	-	5	0.38	6	0.46	42
富山県	34	1.17	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	10	2.00	-	-	45
石川県	17	0.59	4	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	3	0.60	-	-	72
福井県	5	0.23	4	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	24
山梨県	9	0.38	5	0.21	-	-	3	0.33	-	-	1	0.10	8	0.80	-	-	1
長野県	60	1.11	8	0.15	-	-	1	0.09	-	-	1	0.09	21	1.91	-	-	1
岐阜県	8	0.15	34	0.64	-	-	6	0.55	-	-	-	-	14	2.80	-	-	22
静岡県	52	0.58	27	0.30	-	-	5	0.23	-	-	-	-	5	0.56	-	-	72
愛知県	47	0.26	83	0.46	-	-	15	0.44	-	-	1	0.07	28	2.00	-	-	82
三重県	8	0.18	23	0.51	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1.00	-	-	30
滋賀県	12	0.38	4	0.13	-	-	5	0.63	-	-	-	-	6	0.86	1	0.14	14
京都府	21	0.28	11	0.15	-	-	16	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-	57
大阪府	67	0.34	56	0.28	-	-	17	0.33	-	-	-	-	17	1.00	-	-	268
兵庫県	52	0.40	29	0.22	-	-	11	0.31	-	-	2	0.18	9	0.82	-	-	53
奈良県	2	0.06	6	0.17	-	-	2	0.22	-	-	-	-	5	0.83	-	-	26
和歌山県	11	0.35	4	0.13	-	-	-	-	1	0.09	-	-	14	1.27	-	-	25
鳥取県	8	0.42	3	0.16	-	-	1	0.33	1	0.20	1	0.20	4	0.80	-	-	8
島根県	8	0.35	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-	34
岡山県	28	0.52	17	0.31	-	-	10	0.83	-	-	-	-	6	1.20	1	0.20	25
広島県	23	0.32	13	0.18	1	0.05	13	0.68	-	-	4	0.19	5	0.24	-	-	138
山口県	26	0.54	13	0.27	-	-	6	0.67	-	-	1	0.11	8	0.89	-	-	169
徳島県	9	0.39	4	0.17	-	-	1	0.25	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	11
香川県	21	0.70	3	0.10	-	-	1	0.33	1	0.20	-	-	2	0.40	-	-	20
愛媛県	27	0.73	11	0.30	-	-	5	0.63	-	-	-	-	4	0.67	-	-	33
高知県	24	0.80	8	0.27	-	-	2	0.67	-	-	2	0.25	6	0.75	-	-	14
福岡県	38	0.32	52	0.43	-	-	10	0.38	-	-	-	-	4	0.27	-	-	560
佐賀県	7	0.30	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.67	-	-	102
長崎県	7	0.16	21	0.48	-	-	5	0.63	-	-	-	-	4	0.33	-	-	49
熊本県	24	0.50	27	0.56	-	-	12	1.33	-	-	1	0.07	6	0.40	1	0.07	124
大分県	22	0.61	28	0.78	-	-	3	0.60	-	-	-	-	12	1.09	1	0.09	92
宮崎県	35	0.97	18	0.50	-	-	9	1.50	-	-	1	0.14	2	0.29	-	-	210
鹿児島県	26	0.47	21	0.38	-	-	7	1.00	-	-	-	-	2	0.17	-	-	94
沖縄県	7	0.21	7	0.21	-	-	33	3.30	3	0.43	4	0.57	14	2.00	-	-	33

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年38週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年38週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第38号 2012年10月5日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。